

家畜改良センターにおける主な外部支援の実績

(令和8年3月2日現在)

家畜伝染性疾病の発生に伴う防疫措置

※令和3年度以降

【高病原性鳥インフルエンザ】

重機オペレーターとしての職員派遣

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
派遣先	熊本県	北海道、茨城県、新潟県、岡山県、福岡県	北海道、群馬県	新潟県	新潟県
のべ人数	2	52	26	6	6

【豚熱】

重機オペレーターとしての職員派遣

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
派遣先	栃木県、群馬県、宮城県	栃木県、群馬県	-	栃木県	群馬県
のべ人数	20	24	-	7	8

注：のべ人数の単位は「人・日」

自然災害の発生に伴う支援

※令和3年度以降

【集中豪雨被害】

粗飼料支援（令和7年度）

支援先	数量
鹿児島県	25ロール

【集中豪雨被害】

備蓄資材の提供（令和7年度）

支援先	提供資材※
熊本県	水中ポンプ等

【能登半島地震】

備蓄資材の提供（令和5年度）

支援先	提供資材※
石川県	発電機、動力噴霧、投光器等

【記録的高温・少雨による粗飼料不足】

粗飼料支援（令和3年度）

支援先	数量
北海道	216ロール

※提供資材は、畜産経営支援協議会が整備し、家畜改良センターが保管・管理している資材の実績。